

本人活動と仕事、自立した生活について

ー私にとっての合理的配慮ー

な ら ざきま ゆみ
奈良崎真弓

1. 本人活動について

私 たちは、知的障 がい者のグループ「本人会サンフラワー会」です。月に1回あつまり、話し合 いや勉強 やレクや交流 会をしています。知的障 がい者が、社会に出ていくための勉強 会をやっ ています。あくまでも、知的障 がい者が、主役です。健常 者は、サポート役です。ぜひ、私 たち 本人会サンフラワー会でいろんな人と出会い、友達になって下さい。あと、ぜひ見学に来てくださ い。私 にとっての本人会の活動は、今、大切な仲間や自分のことを話す所 です。

2. 仕事について

私 は、今の仕事は、介護の仕事をしています。週 に3日、高齢者のデイサービスで働 いていま す。まだ、働 いて1年半過ぎですが、1人1人の高齢者の介護の仕方がちがうので大変です。でも、 うれしいこともあります。それは、1つは、利用者さんに「ありがとう」と言われるとうれしいで す。2つは月に1回の給 料 日が楽しみです。デイサービスの施設長 や副施設長 や職 員さんが、 私 に障 がいがあっても、同じ人間と見てくれるのがうれしいし、施設長 や副施設長 が、障 がい を理解してくれます。活動も同様に応援してくれますが、私 はうれしかったです。これからも今の 職 場で働 けたらいいなと思いました。

3. 生活について

今、私 は、家族4人と犬1匹と暮らしています。私 は、何が自立した生活なのか見つけ出せて いません。時間がかかっても答えが出ることがないでしょう。1人1人の自立の意味が、違うため。 日本 の制度や法律から勉強 しないといけません。

4. 私 にとっての合理的配慮について

私は、まず合理的配慮の漢字を見るだけで、すごく意味がわからなかったです。私は、全日本手をつなぐ育成会で「わかりやすい障がい者の権利条約」の本作りの委員になりました。そこで合理的配慮の言葉を知りました。でも合理的配慮と言われても、あまり実感がありませんでした。私は、知的障がい者にとって大切なことだと思いました。私が思うことは、地域や仕事での合理的配慮があるとすごく安心です。でも、私の周りや地域などの人たちは、この情報（合理的配慮）を知らない人が、多いです。まず、情報（合理的配慮）を皆さんに知らせることが大切です。そして、1人でも多くの人たちが合理的配慮してほしいです。もともと、障がい者のことをさけていた。お互いに理解をすれば、幸せになるでしょう。

私が考えてほしい合理的配慮ベスト5です。①私たち（知的障がい者）の理解してほしい。②人間関係が苦手なのでやさしく見守ってほしい③1回言われても分からないのでわかるまで④わかりやすい言葉で話してほしい⑤わかりやすい言葉で話してほしい⑤わかりやすい言葉で漢字にはルビを付けて、資料を作してほしいです。まだ、いっぱいあるけど、のちほど。

